

「誰が」、「いつ」、「何を」などの印刷情報を自動挿入できる透かし印刷ソフト

印刷物の不正コピー、私的印刷、不正持ち出し防止に透かし印刷ソフト

「secuPrint5 Watermark」

サンプル

第6条（禁止事項）乙は次の場合には、事前に甲の書面による承諾を受けなければならない。

1. 建物の模様替え、または造作その他の工作をするとき。
2. 賃借種の譲渡若しくは転賃またはこれらに準ずる行為をするとき。
3. 使用目的を変更するとき。

第7条（契約解除）乙が次の場合の1つに該当したとき、賃貸人は、催告をしないで直ちに本契約を解除することができるものとします。

1. 3ヶ月以上の賃料の支払いを怠ったとき。
2. 賃料の支払いをしつばし遅延し、その遅延が本契約における賃貸人と賃借人との間の信頼関係を著しく害すると認められるとき。
3. その他本契約に違反したとき。

第8条（費用負担）甲は建物に関する公租公課を負担し、乙は電気、水道、ガス等の使用料を負担します。

第9条（合意管轄）本契約に関する紛争に付いては、甲の居住地の裁判所を第一審の管轄裁判所とする。

以上の通り契約が成立しましたので、本契約書2通を作成し、各自押印の上各1通を所持します。

平成 年 月 日

QRコード例（下）

書面による承諾を受けなければならない。
とき。
行為をするとき。

とき、賃貸人は、催告をしないで直ちに本契約を解除す

本契約における賃貸人と賃借人との間の信頼関係を

し、乙は電気、水道、ガス等の使用料を負担します。

甲の居住地の裁判所を第一審の管轄裁判所とする。

作成し、各自押印の上各1通を所持します。

全面展開例（上）

3. その他	
第8条（費用負担）	
第9条（合意管轄）	
以上の通り	
平成 年 月 日	

印刷部数等（右） 佐藤 2014/11/20 {FEC3725F-DDD8-47BE-B390-DD7E7D5872B3} 9 / 20部目の印刷物です。



「secuPrint5 Watermark(セキュプリント5ウォーターマーク)」とは・・・

「secuPrint5 Watermark(セキュプリント5 ウォーターマーク)」は、印刷文書内に、「社外持ち出し禁止。」などのテキスト、「誰が」「いつ」「何を印刷したか」等のセキュリティ情報を自動的に透かし挿入できる「透かし印刷ソフト」です。透かしの全面展開や一部などレイアウト自由、部番号印刷機能、また、印刷履歴も保存しますので、印刷物の不正コピー、私的印刷、一部の不正持ち出しなどを防止できます。**通常版**、ワークグループ環境など比較的小規模な企業様向けの**Pro版(旧製品名:アドミンパック)**、AD連携でインストールや設定配信を行える大企業向けの**Enterprise版**があります。

特徴・・・

1. 「誰が」、「いつ」、「何を」などのセキュリティ情報から、任意の文字列まで透かし設定できます。文字種、サイズ、色など自由に設定可能です。
2. 文書全体や一部など、自由にレイアウト可能で、**一部を切り取っての不正な持ち出しなども抑止**できます。
3. 部数の多い印刷物に、印刷部数毎に連番情報を強制的に挿入して印刷できる**部番号(連番)印刷機能**をサポートしています。(Enterprise版)
4. インクジェットプリンタ、レーザプリンタ、複合機、ネットワークプリンタ、共有プリンタ、ポストスクリプトプリンタなど**ほとんどのプリンタで利用可能**です。
5. 複数の透かしを設定し、同時に透かし印刷できます。
6. プリンタ毎に最大20種類の異なる透かし設定(**お気に入り設定**)できます。
7. エクセルなど**アプリケーション毎に異なる透かしのデフォルト設定**が可能です。
8. 透かしを適用するプリンタ/アプリ、適用しないプリンタ/アプリを設定しておけます。
9. **パスワードで管理**できますので、不正に透かしを解除されることを防げます。
10. 「誰が」、「何を」などの印刷履歴を保存、**私的印刷、無駄な印刷を抑止**できます。
11. 印刷時情報を埋め込める印刷IDと印刷履歴で、**印刷者の検知が容易**です。
12. セキュリティ情報などの印刷情報を埋め込んだ**「QRコード」の強制挿入印刷**が可能です。QRコードを読み取ることで印刷者を容易に特定できます。
13. 透かし挿入で印刷されたか、また、透かし無しでの印刷かの印刷履歴が残ります。
14. 専用ネットワークインストーラ(Pro版)、AD連携(Enterprise版)で**一元管理/設定**
15. **管理ツール**によりクライアントでの**設定変更制限**(Pro版、Enterprise版)
16. **印刷枚数の総量規制と印刷時間規制**(Enterprise版)
17. ユーザ名、ドキュメント名、コンピュータ名等での**印刷制限**(Enterprise版)
18. **印刷履歴の収集とCSV出力**(Pro版、Enterprise版)
19. **印刷履歴の分析・レポート**(Enterprise版)
20. 印刷データの**イメージ保存**とイメージビューア(Enterprise版)
21. **TS、RDS、VDI**などの**仮想環境対応**(Enterprise版)
22. **透かし強制解除キー作成ソフト**(オプション)

「誰が」、「いつ」、「何を」から任意の文字列まで自由に設定可能・・・

「任意の文字列」からセキュリティ情報まで自由に設定できます。文字種やサイズも自由に設定できます。

「ユーザ名」、「印刷日時」、「ドキュメント名」などのセキュリティ情報を強制的に埋め込んで透かし印刷可能です。Enterprise版では、印刷部数毎に連番情報を強制挿入印刷できます。

ユーザ名
コンピュータ名
リモートクライアント名
ドキュメント名
プリンタ名
日付
時間
OSバージョン
印刷ID

複数の透かしの設定可能、アプリ毎に異なる透かし設定も可能・・・

複数の透かしを設定し、同時に埋め込んで透かし印刷ができます。

透かしの条件「プロフィール」を作成しておき、個々のアプリケーション毎に異なる透かしを強制挿入することができます。また、印刷機能のある全てのアプリケーションで利用できます。

名称	書式
セキュリティ情報	{UserName}{DocumentName}%t{Date}{Time}
会社ロゴ	C:%Users#nakano%Desktop%会社ロゴ%AWIALogo2.gif

アプリケーションプロフィールの設定

「QRコード」に任意の情報を埋め込んで強制挿入印刷可能……



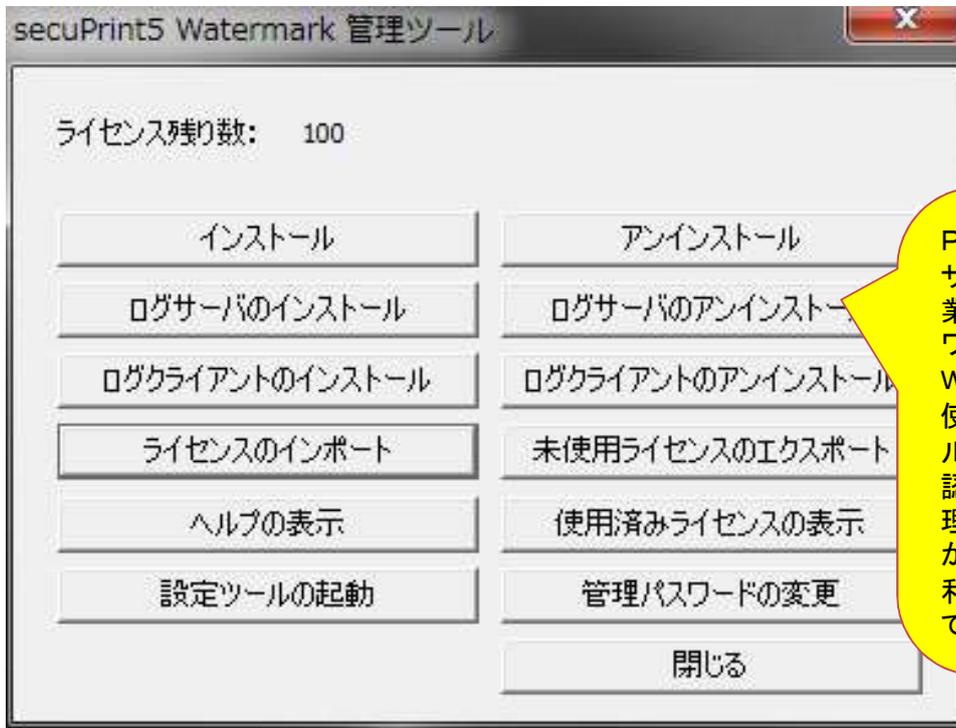
「QRコード」を強制挿入印刷することができます。「QRコード」の中には「任意の文字列」から「セキュリティ情報」、「ドキュメントID」など最大1,000文字程度の情報を埋め込むことが可能です。印刷日時、印刷者名などを埋め込んだQRコードを挿入印刷することにより、文書の偽造/改ざんなどの抑止効果を期待できます。

パスワード管理で不正な利用を排除できます……



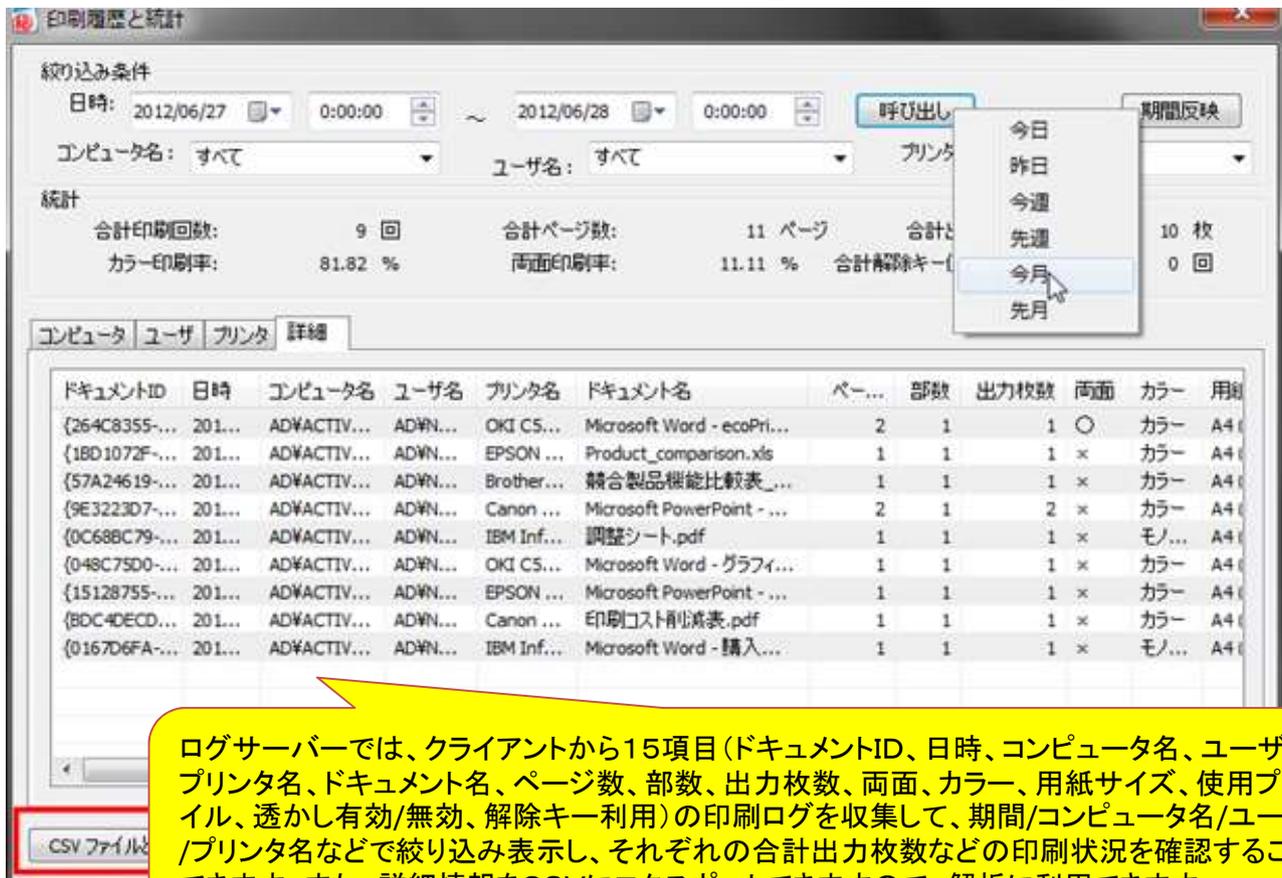
パスワードで管理できますので、不正に透かしを解除されることを防げます。また、「ドキュメントID」を含んだ詳細な印刷履歴で印刷物の出所確認も容易に行えます。なお、本機能は通常版の機能となり、他のバージョンでは細かな制限設定を行えます。

secuPrint5 Watermark Pro: 管理ツール.....



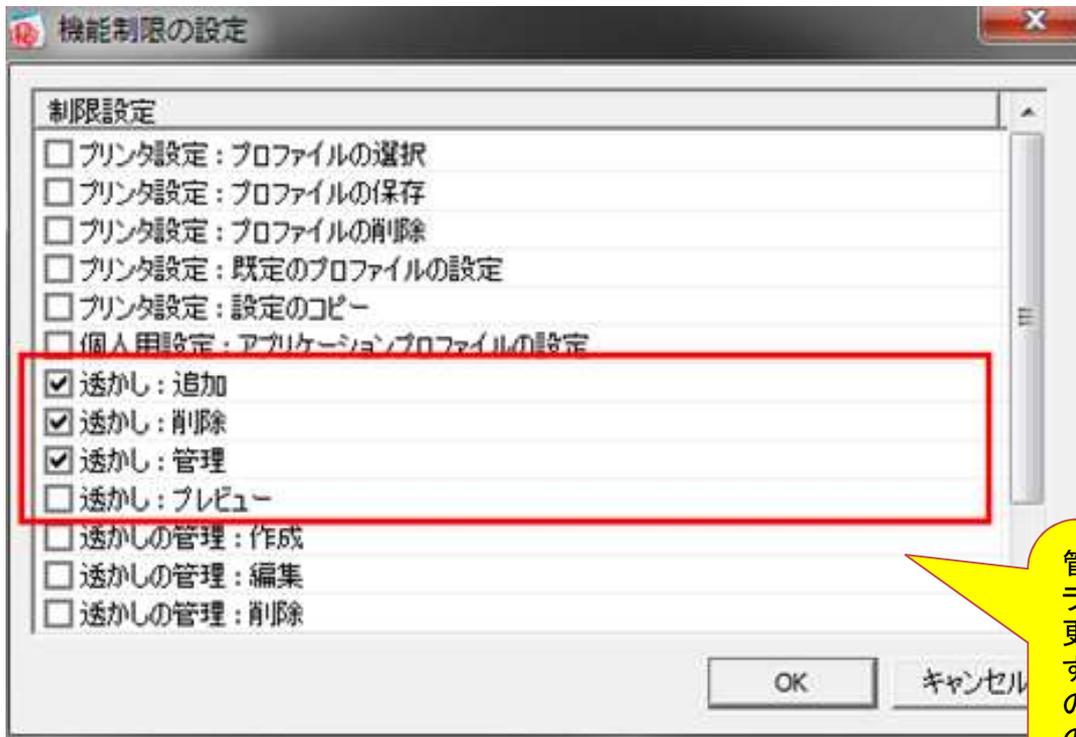
Pro版は、“管理ツール”と“ログサーバ”などで構成される企業向けの製品となります。ネットワーク上での「secuPrint5 Watermark」のインストール、未使用シリアル回収などシリアルナンバーの管理、利用者の確認、透かし、その他の設定も管理者による一斉設定・更新などが可能です。ActiveDirectoryを利用した配布や自動設定も可能です。

secuPrint5 Watermark Pro: ログサーバービューア



ログサーバーでは、クライアントから15項目(ドキュメントID、日時、コンピュータ名、ユーザ名、プリンタ名、ドキュメント名、ページ数、部数、出力枚数、両面、カラー、用紙サイズ、使用プロファイル、透かし有効/無効、解除キー利用)の印刷ログを収集して、期間/コンピュータ名/ユーザ名/プリンタ名などで絞り込み表示し、それぞれの合計出力枚数などの印刷状況を確認することができます。また、詳細情報をCSVにエクスポートできますので、解析に利用できます。

secuPrint5 Watermark Pro/Enterprise.: クライアント制限設定



管理ツールを利用してクライアントでの「設定変更」などを不許可にできます。この場合は、透かしの“追加”“削除”“管理”の機能を利用できないようにした例です。

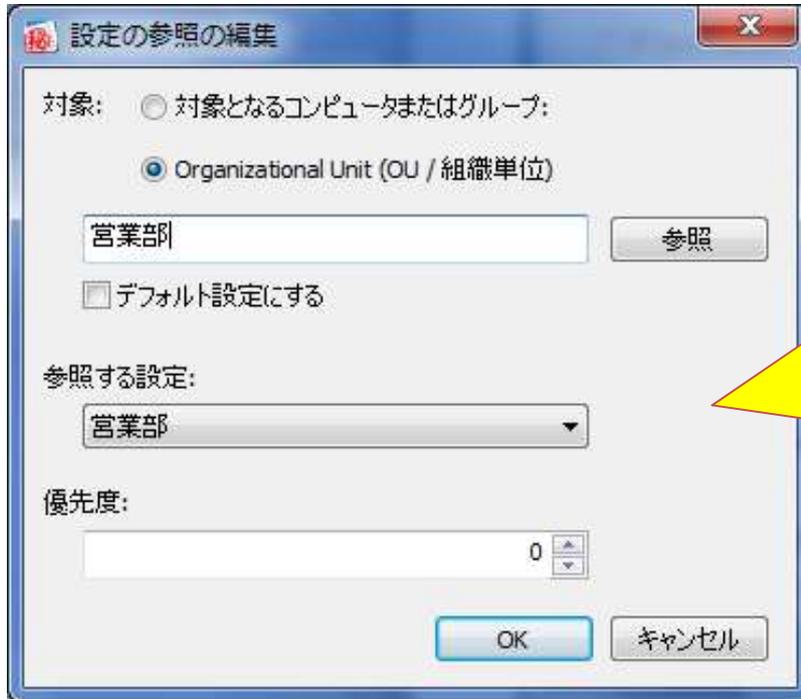


(下は利用制限設定した場合のクライアントの表示画面です。)



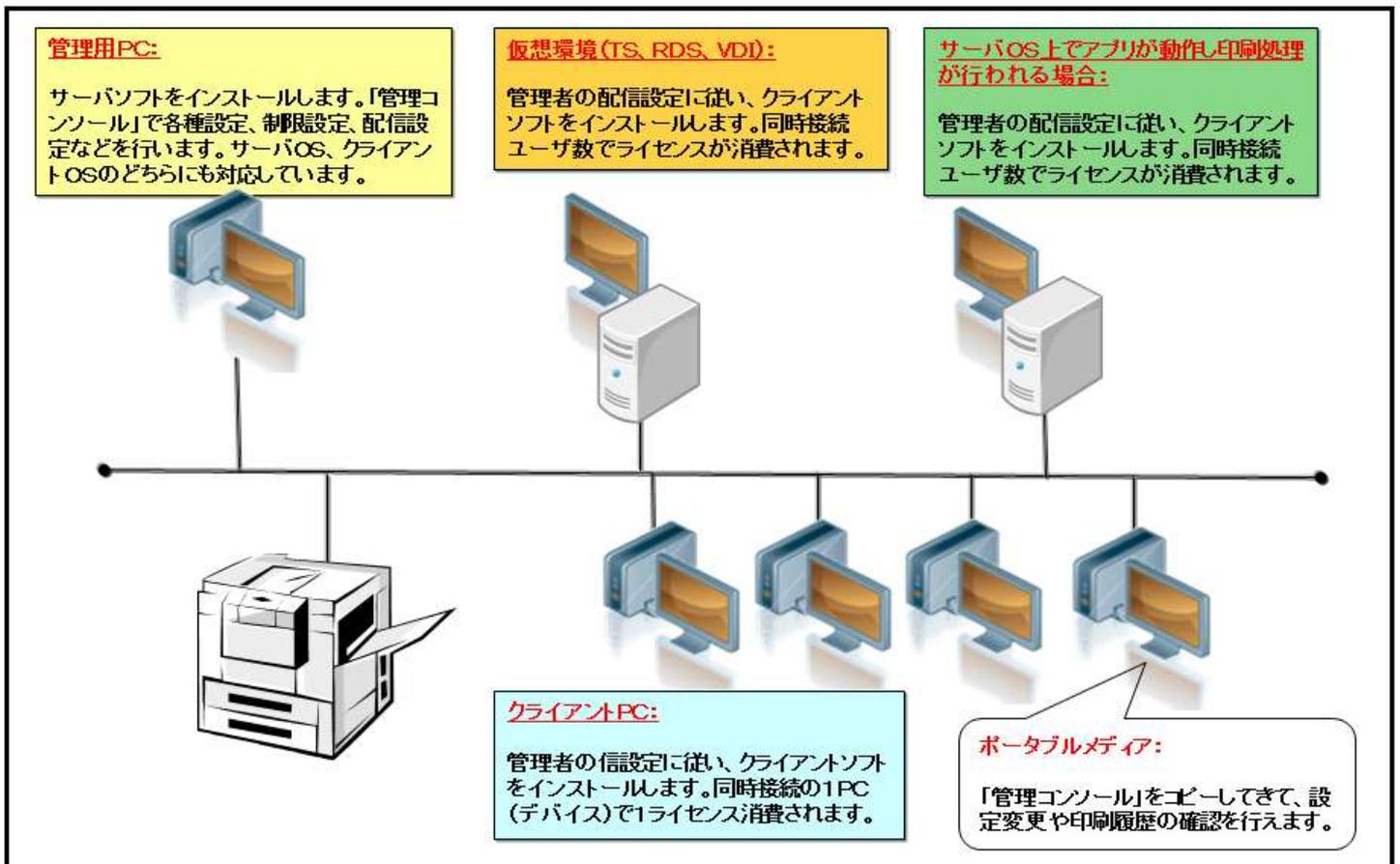
透かしの“追加”“削除”“管理”の機能がグレイ表示され利用できません。この設定画面を表示させない設定も可能ですので、確実に全ての印刷物に透かしを強制挿入するような利用も可能です。

secuPrint5 Watermark Enterprise: AD連携



AD連携で設定の配信などを行います。1つだけ作成可能な設定で、他に合致する設定が存在しない場合に参照される「デフォルト設定」、コンピュータ名または、その所属しているセキュリティグループによる設定、ADで作成できるOUによる設定などが可能です。

secuPrint5 Watermark Enterprise: 構成例



secuPrint5 Watermark Enterprise: 管理コンソールとログの収集

管理コンソールでは、透かしなどの設定や配信設定、また、印刷ログの収集などを行えます。クライアントからは、印刷日時、コンピュータ名、ユーザ名、プリンタ名、ドキュメント名、ページ数、部数、出力枚数、両面、カラー、用紙サイズ、透かし有効/無効、解除キー利用、印刷コスト、ルール違反印刷のイベント情報などの印刷ログを収集可能で、印刷状況を確認することができます。詳細情報をCSVにエクスポートできますので細かな解析も可能です。

ファイル	印刷コスト	透かし有効	解除キー使用	ユーザ FQDN	コンピュータ FQDN	ステータス	プロセスパス	印刷イメージサイズ	ジョブ ID
	3.70	×	×	CN=森野 ...	CN=Active01,...	印刷完了	E:\Progra...	101.99 kByte	0
	147.00	×	×	CN=川口 ...	CN=Active05,...	印刷完了	E:\Progra...	473.94 kByte	0
	36.75	×	×	CN=池田 ...	CN=Active01,...	印刷完了	E:\Progra...	151.95 kByte	0
	15.00	×	×	CN=草津 ...	CN=Active01,...	印刷完了	E:\Progra...	701.25 kByte	0
	36.75	×	×	CN=海野 ...	CN=Active02,...	印刷完了	E:\Progra...	824.13 kByte	0
	1,143.75	×	×	CN=海野 ...	CN=Active01,...	印刷完了	E:\Progra...	8.47 MByte	0
	73.50	×	×	CN=浜口 ...	CN=Active04,...	印刷完了	E:\Progra...	824.13 kByte	0
	36.75	×	×	CN=池田 ...	CN=Active04,...	印刷完了	E:\Progra...	151.95 kByte	0
	18.50	×	×	CN=草津 ...	CN=Active03,...	印刷完了	E:\Progra...	101.99 kByte	0
	45.00	×	×	CN=池田 ...	CN=Active04,...	印刷完了	E:\Progra...	701.25 kByte	0
	646.00	×	×	CN=川口 ...	CN=Active08,...	印刷完了	E:\Progra...	7.75 MByte	0

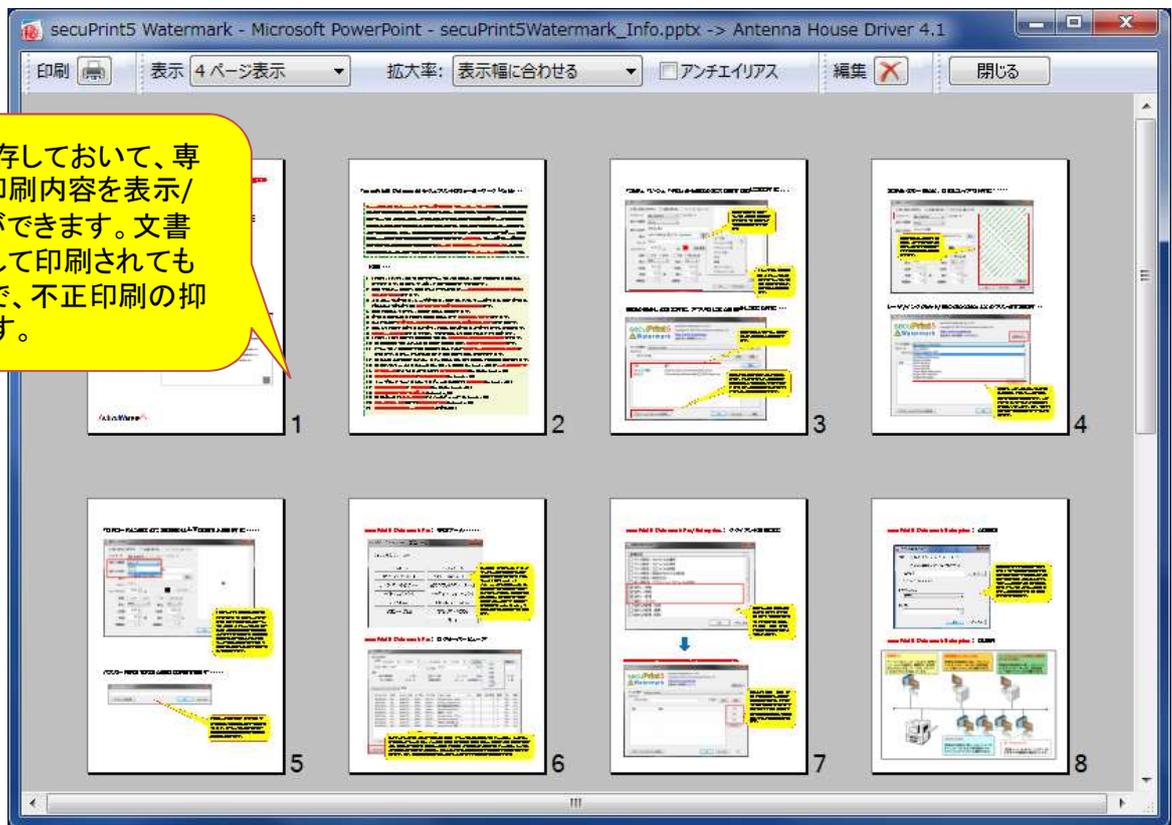
secuPrint5 Watermark Enterprise: 印刷ログのレポート

ユーザ割合、ユーザグループ割合、ユーザ OU 割合、コンピュータ割合、コンピュータ OU 割合、プリンタ割合の6種類の円グラフと、日毎/週毎/月毎の3種類の推移グラフが表示できます。集計対象は、印刷回数、印刷ページ数、印刷用紙枚数、印刷コストの4種類から選択できます。

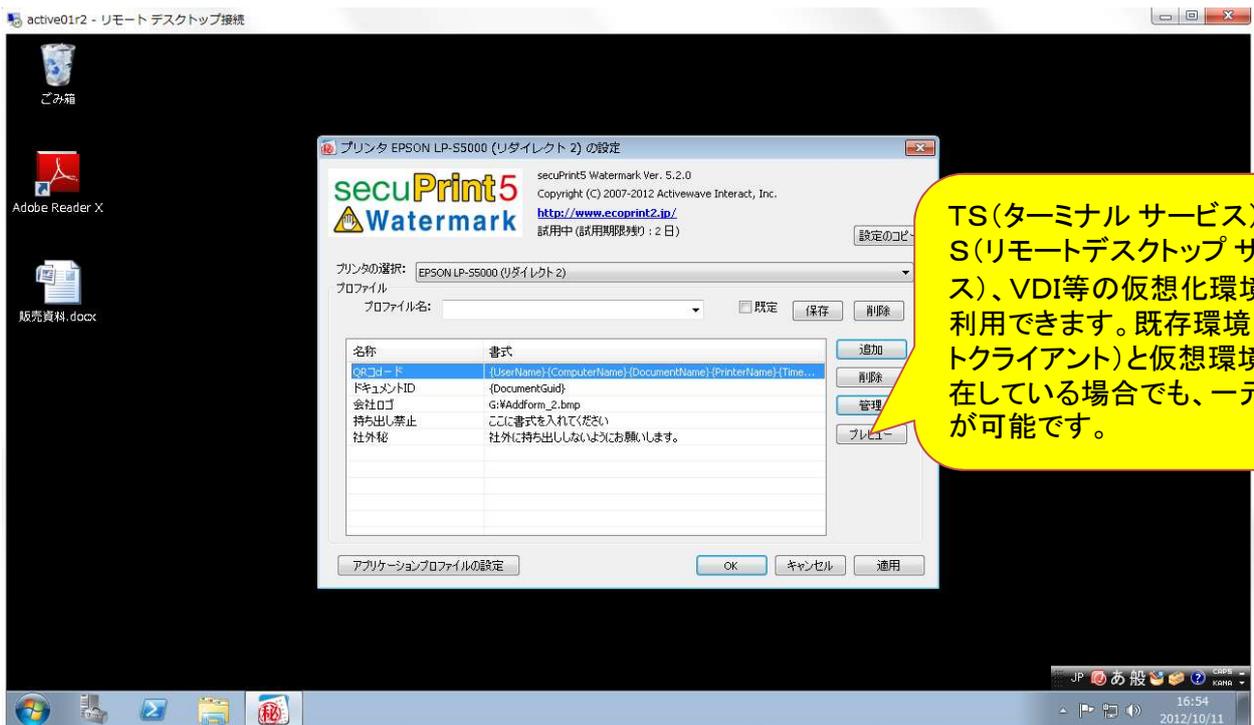
OU 名	印刷回数	割合
開発部	266 回 /	19.56%
経理部	237 回 /	17.43%
役員	202 回 /	14.85%
総務部	182 回 /	13.38%
製造部	152 回 /	11.18%
設計部	130 回 /	9.56%

secuPrint5 Watermark Enterprise: 印刷イメージ保存とビューア

印刷内容を保存しておいて、専用ビューアで印刷内容を表示/確認することができます。文書名などを改変して印刷されても確認できるので、不正印刷の抑止に役立ってます。



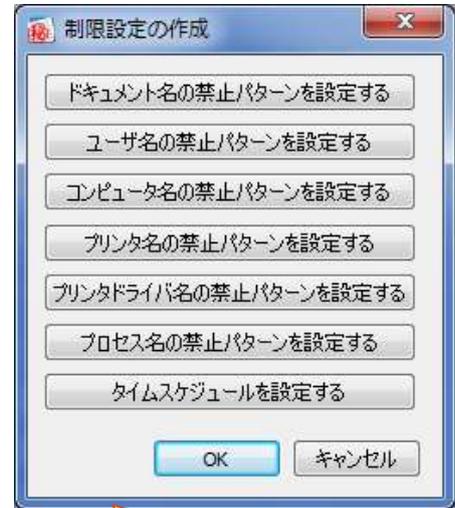
secuPrint5 Watermark Enterprise: 仮想環境対応



TS(ターミナル サービス)、RDS(リモートデスクトップ サービス)、VDI等の仮想化環境でも利用できます。既存環境(ファットクライアント)と仮想環境が混在している場合でも、一元管理が可能です。

secuPrint5 Watermark Enterprise: 各種制限

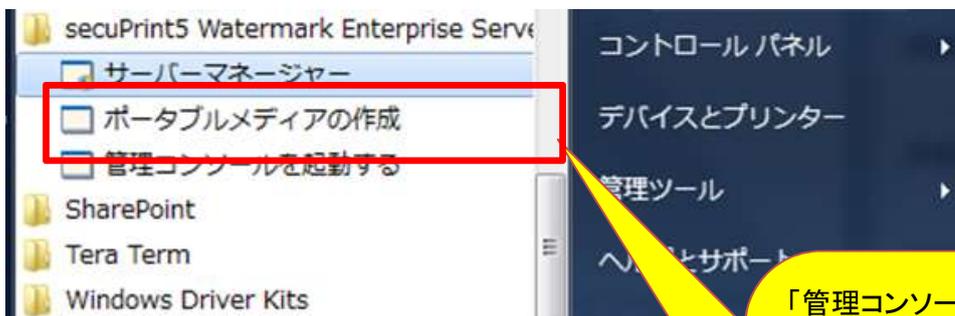
プリンタ利用時間(印刷可能時間帯)の設定が可能です。月曜日～金曜日の9時～5時など、印刷可能時間を30分単位で設定できます。



印刷総量規制が可能です。特定期間(日、週、月)での印刷枚数の上限設定を可能にします。また、上限に近くなったら(例えば80%、タイミングも設定可能にする)警告メッセージを表示させます。

ドキュメント名、ユーザ名、コンピュータ名、プリンタ名、プロセス名などで印刷制限(禁止)することを可能にします。例えば、「財務情報」というキーワードのドキュメントの印刷を禁止できます。

secuPrint5 Watermark Enterprise: ポータブルメディアの作成



「管理コンソール」を他のPCでも利用したい場合は、「管理コンソール」の使用プログラムをUSBメモリなどにコピーして持ち出し可能です。他のPCでも設定変更や印刷ログの確認を行えるようになります。スタートメニューの「secuPrint5 Watermark Enterprise Server」から「ポータブルメディアの作成」を選択肢コピーするだけで簡単に作成できます。なお、設定変更まで行える「管理者モード」と閲覧のみ可能な「閲覧モード」の2種類のポータブルメディアを作成可能です。

透かし印刷ソフト「secuPrint5 Watermark」製品機能比較表

		secuPrint5 Watermark Enterprise	secuPrint5 Watermark Pro	secuPrint5 Watermark
製品概要		AD連携でインストールや設定の配信、また印刷状況の確認を行える大企業向けの製品です。仮想環境にも対応しています。また、ワークグループ環境でもご利用いただけます。	専用ネットワークインストーラを利用しインストールや設定配信を行えるワークグループ環境など比較的小規模な企業様向けの製品です。	単体で利用する通常版です。
対応プリンタ	インクジェットプリンタ	○	○	○
	レーザープリンタ	○	○	○
	複合機	○	○	○
	ネットワークプリンタ/共有プリンタ	○	○	○
	ポストスクリプトプリンタ	△(正確に印刷されない場合があります)	△(正確に印刷されない場合があります)	△(正確に印刷されない場合があります)
動作環境		Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、Windows Server 2008/R2、Windows Server 2012/R2、Windows Server 2016 (全て32bit / 64bit対応)		
仮想環境への対応 (TS、RDS、VDI)		○	別途、TS専用版、VDI専用版があります。仕様等詳細は営業部で確認ください。	×
透かし作成		○	○	○
透かしの自由書式		○(テキスト、書式、フォント、サイズ、色、レイアウトなど)	○(テキスト、書式、フォント、サイズ、色、レイアウトなど)	○(テキスト、書式、フォント、サイズ、色、レイアウトなど)
画像		○	○	○
透かしの文書全体への展開		○	○	○
複数透かしの同時挿入印刷		○	○	○
「誰が」などのセキュリティ情報の強制埋め込み		○	○	○
部番号(連番)印刷機能		○	×	×
QRコード(セキュリティ情報挿入可)		○	○	○
設定内容の保存(プロファイル、プリンタ毎に20件)		○	○	○
プリンタ毎に異なる条件の設定		○	○	○
アプリケーション毎に異なる条件の設定		○	○	○
対象プリンタの除外・許可		○	○	○
対象アプリケーションの除外・許可		○	○	○
設定内容のインポート/エクスポート		○	○	○
パスワード管理		○	○	○
印刷履歴		18項目 (ドキュメントID、日時、コンピュータ名、ユーザ名、プリンタ名、ドキュメント名、ページ数、部数、出力枚数など)	17項目 (日時、コンピュータ名、ユーザ名、プリンタ名、ドキュメント名、ページ数、部数、出力枚数など)	17項目 (日時、コンピュータ名、ユーザ名、プリンタ名、ドキュメント名、ページ数、部数、出力枚数など)
印刷履歴のCSV出力		○	○	○
サーバ機能(管理コンソール、ログサーバ等)		サーバOSに限定されません。クライアントOSにもインストールし利用できます。		
ネットワークインストール		○		×
Active Directory による一斉インストール		○ (ワークグループ環境除く)		×
Active Directory との連携		○ (ワークグループ環境除く)		×
管理者による一斉設定/更新		○		×
ポータブルメディアの作成 (管理コンソールを持ち出し他のPCで管理可能)		○	×	×
グループ/ユーザ単位での設定と配信		○ (ワークグループ環境では全体で1つの設定のみ利用可能)	×	×
印刷/操作制限		○		×
クライアントの利用可能UI制限設定		○		×
印刷制限(ドキュメント名、ユーザ名、コンピュータ名、プロセス名、プリンタ名等)		○	×	×
期間内印刷枚数の制限(総量規制、日、週、月単位)		○		×
印刷可能時間帯の設定(30分単位)		○	×	×
印刷履歴の収集		○ (イベント、FQDNなど24項目)	○ (印刷IDなど17項目)	×
印刷制限に抵触したイベント情報の収集		○	×	×
印刷履歴のCSV出力		○		×
印刷履歴の分析・レポート・グラフ表示		○ (ワークグループ環境ではOUなど利用できない集計項目があり)	×	×
印刷イメージログとイメージビューア		○	×	×
その他		secuPrint5 Watermark Enterprise サーバ、管理コンソールが含まれます。	管理ツール、ネットワークインストーラが含まれます。	

設定・制限解除キー作成ソフト(オプション)

- OTK Creator for secuPrint5 Watermark



印刷制限に抵触した場合に、1回だけ解除して印刷したり、クライアントでの設定変更が禁止されている環境で、設定を1回だけ無効にして印刷するための、ワンタイムキーの作成ソフトです。解除キーを利用したかどうかは印刷履歴に残ります。解除キーはメール等で配信します。(エンタープライズ版に対応)

- Watermark Releaser



印刷制限に抵触した場合に、設定を解除して印刷する、クライアントでの設定変更が禁止されている環境で、設定を無効にして印刷するためのUSB解除キーの作成ソフトです。USBメモリに解除キーファイルを書き込み、それを元に制限の解除を行いますので、PCに解除キーファイルを書き込んだUSBメモリを挿入している間、設定された条件を自動的に無効にして印刷することができます。解除キーを利用したかどうかは印刷履歴に残ります。(通常版、Pro版、エンタープライズ版の全バージョンに対応)

動作環境：

- ・OS: Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、Windows Server 2008 /R2、Windows Server 2012/R2、Windows Server 2016
*すべて 32bit/64bit 両対応
- ・PC: IBM PC/AT互換 (Intel Pentium またはその互換 CPU 最低1GHz 以上 / Intel Core2 またはその互換 CPU 2GHz 以上を推奨)
*Intel Itanium CPU (IA-64) には対応していません。
- ・メモリ: 最低1.5GB以上/推奨2GB 以上
- ・インストールに必要なディスク空き容量: 最低 20 MB以上
* Enterprise版サーバのデータベース用として印刷履歴に1GB程度、印刷内容保持に最低 10GB以上。なお、保持期間によって必要量は増加します。
- ・対応プリンタ: レーザプリンタ、インクジェットプリンタ、複合機、ネットワークプリンタ、共有プリンタ

開発/発売元：

株式会社アクティブウェブ インタラクト

住所 〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-47-3 17山京ビル7F

TEL: 03-5927-9620 FAX: 03-5927-9619

URL: <http://www.ecoprint2.jp>

メール sales@awia.co.jp